



奈良県と近畿大学との 包括的連携に関する協定について

平成28年9月16日

包括的連携に関する協定が目指す姿

奈良県

連携・協力

近畿大学

住んでよし

働いてよし

訪れてよし

の奈良県の実現

建学の精神

実学教育

と

とうや

人格の陶冶

の展開

包括的連携に関する協定の内容

目 的

奈良県と近畿大学は、相互の緊密な連携と協力のもと、奈良県の特性を活かした豊かで活力のある地域社会の形成と発展に寄与するとともに、教育・研究の振興及び人材の育成を図る

連携事項

- (1) 研究、教育の推進に関する事
- (2) 産業の振興に関する事
- (3) 地域経済を支える人材の育成、確保に関する事
- (4) 文化の向上及び振興に関する事
- (5) 地域の活性化に関する事
- (6) その他目的を達成させるために必要な事項に関する事

具体的な取組（主なもの）

現在検討している内容等を記載しており、今後、奈良県と近畿大学とで相談、検討のうえ決定し、実施をする予定です。

農・畜産・水産業の振興に向けた連携

現在の主な取組(県)

1. 県産農・畜・水産物のブランド化

大きさや外観に加え、美味しさや栄養成分等に優れた農・畜・水産物を県が認証する制度を構築中。



糖度保証したイチゴのモデル販売(高島屋)

2. 食の発信

東京都白金台に、「食」のアンテナショップ「ときのもり」を平成28年1月に開設し、奈良県及び県産食材のイメージアップ、ブランド力向上を目指している。



3. 人材育成

なら食と農の魅力創造国際大学校(NAFIC)による「食」と「農」の人材育成に加え、畜産・水産業についても今後の担い手育成の手法について検討中。

4. 農地の有効活用(農地中間管理事業)

耕作放棄地解消に向け、農地の貸し手と受け手のマッチング事業などを展開中。

今後の連携(想定)

① 県産農・畜・水産物のブランド化

- ・県産農産物の分子栄養学に基づく研究
- ・農産加工品の栄養成分や機能性の研究
- ・県産オリジナルワインの研究開発 など



② 食の発信

- ・「ときのもり」とのコラボレーション
- ・中央卸売市場との水産商品の開発・PR など

③ 人材育成

- ・農業、畜産業、水産業の担い手育成

④ 平成28年度「県内大学生が創る奈良の未来事業」(最優秀提案)の推進

- ・学生、県、企業などが共同で耕作放棄地を利用した農業サービスをシニア層などに提供

連携により目指す成果

① ハイレベルな奈良県ブランドの確立

② 首都圏における奈良の「食」と「農」の効果的な発信

③ より専門的な知識を持つ人材の輩出

④ 耕作放棄地の解消



スポーツ医科学研究における連携

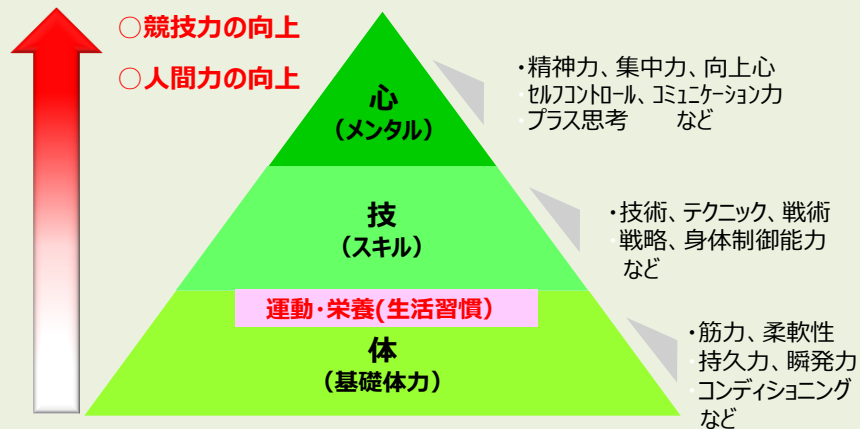
現在の主な検討内容(県)

県では、アスリートに対する効果的なスポーツ栄養の摂取や、幼児期における運動と食事など、スポーツ医科学に基づく研究や、さらにはプログラム等の開発に向けて検討中。

【研究テーマ(案)】

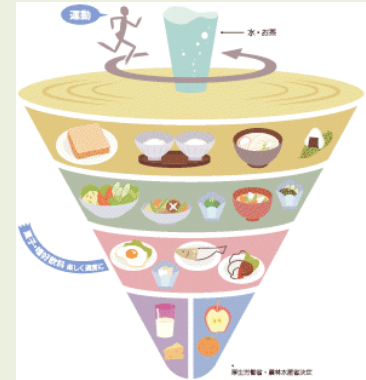
- 幼児期の運動あそびと食事
- 食事からの体づくりとスポーツ傷害予防
- スポーツ栄養摂取とパフォーマンスの向上
- スポーツジュニアと栄養 など

スポーツを通じた「心・技・体」の育成イメージ



今後の連携(想定)

食品栄養学等に関する知見を有する近畿大学と連携することにより、運動・スポーツと密接に関連する食事・栄養の摂取方法等についての効果的なプログラム開発に繋げる。



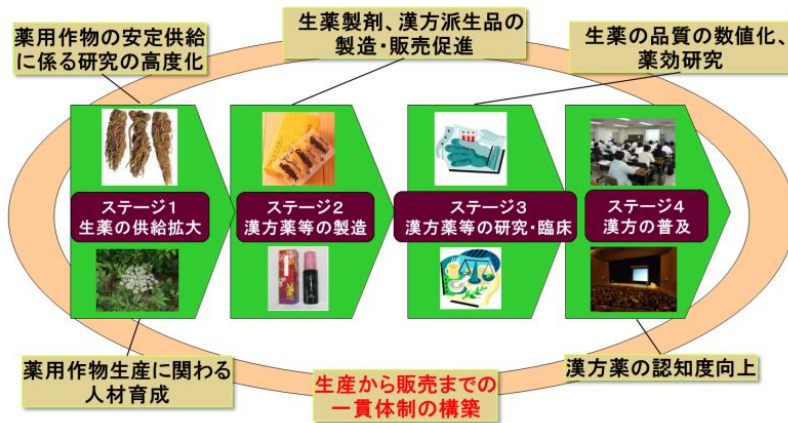
連携により目指す成果

研究・開発したプログラム等を広く県民の方々に普及させ、普段の生活習慣に取り込んでもらうことで、県民のスポーツを通じた健康な体づくりを推進。

漢方のメッカ推進プロジェクトにおける連携

現在の主な取組(県)

奈良県にゆかりの深い「漢方」について、生薬の生産から販売までの一貫体制の構築を目指し、4つのステージごとに必要な取組を推進している。



例えば、大和トウキについて、生薬として利用される「根」だけでなく、「葉」についても有効活用を図るため、葉の機能性成分等に関する調査・研究を実施している。

今年度からは、近畿大学農学部こめたに たかし米谷俊教授のご協力のもと、「葉」の機能性成分に関する共同研究を実施中。



トウキの葉

今後の連携(想定)

- ①薬用作物の栽培に関する研究
- ②県産生薬の効果・効能に関する研究
- ③生薬・漢方薬の臨床研究
- ④生薬以外で使用可能な部位の機能性研究
- ⑤漢方煎剤の普及



連携により目指す成果

- (1) 県産薬用作物の安定多収技術の確立
- (2) 県産生薬のブランド化
- (3) 県産薬用作物を活用した様々な機能性商品等の開発
- (4) 薬局での本格的な漢方煎剤の普及



トウキの根